

教科書の単元名	【他教科名】												
時期	幼稚園3歳児	幼稚園4歳児	幼稚園5歳児	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	
分野	「挨拶や返事をする」生活に必要な言葉を使う	身近な人と挨拶を交わす	地域の人や小学生など様々な人と挨拶を交わす	「ききたいな ともだちのはなし」知らせたいことを話したり、聞いたりする	「ともだちを さがそう」大事なことを落とさずに、話したり聞いたりする	「もっと知りたい、友だちのこと」話を聞いて、質問する	「あなたなら、どう言う」自分とは違う立場になって考える	「聞いて、聞いて、聞いてみよう」「きこと」で理解しよう	「いちばん大事なもの」いろいろな考え方を聞いて、自分の考えにいかす	「話を聞いて質問しよう」メモを取り、質問する	「考えを比べながら聞こう」自分の考えと比べながら聞く	「評価しながら聞こう」話の内容や表現の仕方を評価する	
話すこと・聞くこと	「室内、戸外遊びをする」(ままごと、砂場遊びなど)作ったものや楽しいことを話す	経験したことや楽しいことを話す	話に共感しながら聞く友だちと相談しながら遊ぶ	「ともだちのこと しらせよう」考えながら聞く	「ことばでみかんない」道案内のしかた	「山小屋で三日間すごすなら」話し合い方を決める	「聞いて話そう、生活調査隊」調べたことを発表する	「よりよい学校生活のために」立場の違いを明確にして計画的に話し合う	「みんなで楽しく過ごすために」目的や条件に応じて、計画的に話し合う	「話し合いで理解を深めよう」(グループ・ディスカッション)話の中心を明確にして、構成を考える聞き手の反応を見ながら話す	「説得力のある提案をしよう」(プレゼンテーション)説得力のある話の構成を考える資料や機器を活用する	「場面に応じて話そう」(条件スピーチ)相手や目的に応じて、話の内容や構成を考える相手の様子や場の状況に応じて話す	
書くこと	「ごっこ遊びをする」教師と一緒に言葉のやり取りを楽しんで楽しむ	「劇遊びをする」友だちとセリフを言うことを楽しむ	「グループ活動をする」友だちと話し合っって思いを共有する	「これは、なんでしょう」二人で話し合う	「あつらいいな、こんなもの」質問をして、相手の考えを引き出す	「わたしたちの学校じまん」相手や目的を考えて、理由を挙げて話す	「聞き取りメモの工夫」聞きながらメモをとるときは	「聞き取りメモの工夫」聞きながらメモをとるときは	「今、私は、ぼくは」資料を使って、自分の考えや思いを効果的に伝える	「話し合いで問題を検討しよう」(リンクマップ)による話し合い)テーマを検討するためにメリット・デメリットを書き出すテーマについて検討し、結論を出す	「話し合いで意見をまとめよう」(合意形成をめざす話し合い)多様な考えを想定してお互いの意見を生かして結論を出す	「話し合いで意見をまとめよう」(合意形成をめざす話し合い)多様な考えを想定してお互いの意見を生かして結論を出す	
読むこと	「絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」	文字や数字があることを知る	文字に興味をもつ	「しらせたいな、見せたいな」詳しく書く	「きょうの できごと」日記に書くこと	「仕事のくふう、見つけたよ」組み立てて考えて、報告する文章を書く	「新聞を作ろう」事実を分かりやすく伝える	「みんなが過ごしやすい町へ」調べたことを正確に書く	「ようこそ、私たちの町へ」相手や目的を考えて、効果的に伝える	「小さな発見を誇りにしよう」表現を工夫する	「短歌のリズムで表現しよう」表現を繰り返す	「俳句を作って句会を開こう」読みあって評価する	
読むこと	「絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」繰り返し読める楽しんだり、物の名前を知ったりする	「絵本を見る」自分の好きな絵本を見つけて見ようとする	「絵本を読む」文字をなぞりながら絵本を読もうとする友だちに読んであげたり一緒に読んで楽しもうとする	「いいこと いっぱい、一年生」分かりやすく書く	「きょうの できごと」日記に書くこと	「気もちをこめて「来てください」案内の手紙を書く	「伝統工芸のよさを伝えよう」理由や例を挙げて考えを伝えるように書く	「あなたが、どう考える」説得力のある意見文を書く	「日常を十七音で」表現を工夫する	「たのしみは」言葉を選んで、短歌を作る	「調べたことを正確に書く」	「心に燃える出来事を表現しよう」(日常生活から生まれる随筆)題材を見つけて 工夫して随筆を書く	「今の思いをまとめよう」(時を超える手紙)書きたい内容を考える手紙の書き出しと結びを整える
読むこと	「絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」繰り返しの言葉を楽しんだり、物の名前を知ったりする	「絵本を見る」自分の好きな絵本を見つけて見ようとする	「絵本を読む」文字をなぞりながら絵本を読もうとする友だちに読んであげたり一緒に読んで楽しもうとする	「ふきのとう」お話を確かめる	「スイミー」あらすじをまとめる	「まいごのかぎ」登場人物の変化に気づいて読む	「白いぼうし」場面と場面のつながりを考える	「なまよつこ」登場人物どうしの関わりを読む	「大進じいさんとガン」優れた表現に着目する	「やまなし/イーハートヴの夢」作品の世界を捉える	「手紙の効用」短歌を鑑賞する	「二つのアザミ」俳句を鑑賞する	
読むこと	「絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」繰り返しの言葉を楽しんだり、物の名前を知ったりする	「絵本を見る」自分の好きな絵本を見つけて見ようとする	「絵本を読む」文字をなぞりながら絵本を読もうとする友だちに読んであげたり一緒に読んで楽しもうとする	「やくそく」お話を確かめる	「ふきのとう」お話を確かめる	「まいごのかぎ」登場人物の変化に気づいて読む	「白いぼうし」場面と場面のつながりを考える	「なまよつこ」登場人物どうしの関わりを読む	「大進じいさんとガン」優れた表現に着目する	「やまなし/イーハートヴの夢」作品の世界を捉える	「手紙の効用」短歌を鑑賞する	「二つのアザミ」俳句を鑑賞する	
言葉の特徴や使いかた	「昔話の絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」絵本や紙芝居から伝統行事を知る	「素話を聞く」	「素話を聞く」	「くちばし」「聞いて」「答え」を捉えて読む	「たんぼの ちえ」説明する文章を読む	「どうぶつ園のじゅうい」読んで考えを持つ	「言葉で遊ぼう/こまを楽しむ」段落とその中心を捉える	「新聞を読もう」新聞の読み方	「笑うから楽しい/時計の時間と心の時間」筆者の主張と、それを支える事例を捉える	「利用案内を読もう」利用案内の読み方	「オオカミを見る目」段落の役割や段落どうしの関係に着目する	「ハトはなぜ首を振って歩くのか」文章と図表などを結び付けて理解する	
情報伝達	「絵本や紙芝居の読み聞かせを聞く」物の名前を知る	「図鑑を見たり調べたりする」名前・種類・特性などを知る	「友だちと調べたことや覚えたことを共有する」	「うみの かくれんぼ」読んで確かめる	「馬のおもちゃの作り方」説明の仕方に気づいて読む	「すがたをかえる大豆」話題と例の書かれ方を捉える	「思いやりのデザイン/アップとルールで伝える」筆者の考えを捉える	「園有種が教えてくれること」文章以外の資料を効果的に用いる	「利用案内を読もう」利用案内の読み方	「私のタンポポ研究」事実と考との関係を探る	「ニュースの見方を考えよう」情報を見極める	「幸福について」文章を読んだり、議論をしたりして、考えをまとめる	
我が国の言語文化	「歌をうたう」歌を通して行事に親しむ	「わらべうたで遊ぶ」友だちとのやりとりを楽しむ	「コミュニケーション能力を身につける」	「どうぶつ園のじゅうい」読んで確かめる	「馬のおもちゃの作り方」説明の仕方に気づいて読む	「すがたをかえる大豆」話題と例の書かれ方を捉える	「思いやりのデザイン/アップとルールで伝える」筆者の考えを捉える	「園有種が教えてくれること」文章以外の資料を効果的に用いる	「利用案内を読もう」利用案内の読み方	「私のタンポポ研究」事実と考との関係を探る	「ニュースの見方を考えよう」情報を見極める	「幸福について」文章を読んだり、議論をしたりして、考えをまとめる	
教科書	羽曳野市幼稚園教育課程	羽曳野市幼稚園教育課程	羽曳野市幼稚園教育課程	こくご(光村図書)	こくご(光村図書)	国語(光村図書)	国語(光村図書)	国語(光村図書)	国語(光村図書)	国語(東京書籍)	国語(東京書籍)	国語(東京書籍)	